

新型コロナワクチン接種について

1 区のワクチン接種の状況

令和3年10月18日現在、新型コロナワクチンの1回目接種を受けた区民は、174,975人おり、令和3年5月1日時点の人口228,661人を分母とした接種率は76.5%となっております。

接種区分	接種人数（割合）	接種率(人口比)
区の集団接種会場	117,418人 (67.1%)	51.4%
大規模接種会場	2,962人 (1.7%)	1.3%
職域接種（企業等）	18,502人 (10.6%)	8.1%
個別接種（病院等）	36,093人 (20.6%)	15.8%
計	174,975人 (100%)	76.5%

※ VRS（ワクチン接種記録システム）に入力済みの数値。

2 ワクチン接種の新たな取組について

ワクチン接種の新たな取組により、区民の更なる接種推進とともに地域全体の接種率の向上を目指します。

(1) 12歳限定予約の設置

新たに12歳になる区民が速やかにワクチンを接種できるよう、港区スポーツセンター会場に限定予約枠を設けます。

(2) 新成人特別予約枠の設置

安心して「成人の日記念のつどい」に参加できるよう、東京グランドホテル会場に新成人の特別枠を設けます。

(3) 品川区との合同接種の実施

ワクチンと会場を港区が、医療人材などを品川区が提供し、港区スポーツセンター会場で2区合同接種を行ないます。区民の接種機会の拡大とともにエリアとしての接種率向上を図ります。

(4) 在勤者への接種の開始

国から受入れた職域接種の残余ワクチンを活用し、「週末ミッドナイト接種」での在勤者受け入れと「火曜ナイトーエリア接種」を開始し、エリア全体での接種率向上を図ります。

3 新型コロナワクチン3回目接種について

令和3年9月17日に開催された厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、追加接種（3回目接種）の必要があり、その実施時期は2回目接種完了から概ね8か月以上後とすることが妥当であるとの見解が示されました。

これを踏まえ、令和3年9月22日付で国から3回目接種に係る体制確保の事務連絡が発出されたことから、区は、追加接種の体制整備を進めています。

(1) 実施期間

現行の実施期間（令和3年2月17日～令和4年2月28日）を延長する方向で検討されおり、早ければ令和3年12月から接種を開始する予定です。

(2) 対象者・回数

2回目接種を終了した方のうち、概ね8か月以上経過した方を対象に1回追加接種を行うとされています。

(3) ワクチンの種類

現時点では、2回目接種までと同じワクチンを使うことを基本とするとされていますが、交互接種など、更なる科学的知見等を踏まえ、改めて国から方針が示される予定です。

(4) 区の対応について

病院やクリニックでの個別接種と集団接種を並行して実施することを想定し、接種券の発送準備や接種会場確保の検討を開始しています。

3回目接種については、医療従事者についても自治体が接種することとされており、12月に接種対象となる医療従事者約2,800人へは、11月下旬に接種券を発送する予定です。